

【ケアサポートセンターひじりからの介護保険便り】

なにかの研修で、「自立とは依存先を増やすこと」という言葉を聞いて。
 介護保険制度での、自立支援とは、介護や支援が必要な人が、可能な限り自分の力で生活できるようにサポートする考え方や取り組みを指します。単に支援を提供するのではなく、本人の持つ能力や意欲を引き出し、自立した生活を目指すことが目的ですという考え方ですが、**依存先を増やす自立観**では「自立」とは単に他者に頼らないことではなく、多様な依存先を持つことで、自己の成長や発展を促進するために活用することと捉える。この考えは、個人の尊厳を守りながら、持続可能な支援体制を構築するための重要な視点を提供しているとのこと。こういった、新たな視点を学ぶことでケアプランを作成する時に活用できたらと思いました。

【訪問看護ステーション翔からのお知らせ】

冬は寒さから体調を崩しやすい季節です。また、空気が乾燥するため、様々な感染症にかかりやすい季節です。冬の体調管理のポイントです。①人間の体は体温が下がると免疫力も落ちてしまいます。体を冷やさないようにしましょう。②人間の体は急激な温度変化に弱く、血圧の変動や自律神経が不調になり寒暖差アレルギーを起こすこともあります。寒い場所に行く時は防寒対策をしっかりとしましょう。③冬は夏ほど汗をかかないですが、冬は空気が乾燥しており汗はかかなくても肌表面から多くの水分が奪われてます。こまめに水分補給をしましょう。④冬は空気が乾燥するため様々な感染症にかかりやすくなる季節です。空気の保湿・マスクの着用・うがい・手洗いで予防しましょう。



【職員紹介】



【名前】 ^{カワニシ} ^{リョウコ} 川西 亮子 【所属】 ケアタウン飛鳥

【出身地】 宮崎県 日南市

【資格】 介護福祉士、介護支援専門員

【趣味・特技】 旅行

【今仕事以外で頑張っていること(楽しんでいること・お気に入りのスポット・お気に入りの物)】

休日には温泉でのんびりしたり、美味しいお店があると聞けばまっしぐら。今まで行ったことのない場所、やったことがない事にトライして楽しんでいます。

【社長からのひとこと】

～差し入れ等に関するお願い～

昨年家族懇談会でもお伝えしておりますが、お菓子や飲み物等の差し入れについて管理、対応に問題が生じております。

私どもスタッフとしては、本当は利用者様に制限なく、好きなものを好きなだけという思いをもっているのですが・・・賞味期限の問題や利用者様管理となった場合に他者にあげてしまって事故につながるリスクなど、集団生活での問題が多くあります。そこで今一度決まり事を周知したいと思います。

- ・原則差し入れは面会時に食べ切れる分だけ。
 - ・遠方などの理由で面会できない場合、2週間分の差し入れは可。(ナマモノ×)
- 本当は制限かけたくないのです・・・、ただ、さまざまリスクを含めての判断です。どうかご理解頂きますよう、お願い申し上げます。

令和7年1月吉日 有限会社 聖 代表取締役 池田 豪

～原点回帰をして、
 私たちが提供すべき本質的なサービスとは何かを考えよう～

～ビジョン～
 「子供からお年寄りまで
 が希望を持ち、幸せを
 感じながら共存できる
 社会の創造」

ひじりにズームイン！ 2025年
 2月号

安心・安全委員会

「安心」は心の平穏、「安全」は身体の保護という具合におおまかに区別できます。この二つが揃うことで、私たちは健全で健康な生活を送ることができます。具体例を挙げると、自然災害への備えや防犯対策は「安全」に関わりますが、それらがしっかりしていることで「安心」も得られるのです。日常生活でも、自分や家族の健康管理や周囲の環境の整備が「安心・安全」を保つために重要です。私達の委員会では、もし災害が起こっても利用者の方が安心・安全に施設で一時避難ができるよう取り組んでいます。

防災への取り組み

- 防災訓練の実施
 年二回、火災を想定し避難訓練を実施
- 備蓄
 災害により、様々なインフラがストップすることが想定されます。生命維持のため厨房と連携し非常食を備蓄

2024年8月9日に本県が震度6弱に見舞われ「南海トラフ臨時情報」が発令されたことは記憶に新しいと思います。防災と備蓄の意識を高めることで、万が一の時に冷静に対応できる準備を整えます。備えあれば憂いなし、日頃からの準備が私たちの命を守ります。

★備蓄・準備を進めている物資

- 飲料水 - 1人1日あたり約3リットルを目安に、少なくとも3日分
- 非常食 - 缶詰や、レトルト食品など、長期間保存できる食料
- 救急セット - 包帯や絆創膏、消毒液、医薬品など
- 懐中電灯と予備電池 - 停電時に必要
- 携帯ラジオ - 情報収集のために
- マルチツール - 多機能ナイフやドライバーなど
- 防寒具 - ブランケットや防寒シート、衣類
- 衛生用品 - トイレ用ペーパー、ウェットティッシュ、消毒ジェルなど
- 予備の携帯電話充電器 - 可能ならばソーラーチャージャーも
- 現金 - カードが使えない場合に備えて
- 連絡網 - SNSを災害時の連絡プラットフォームとしても活用



有限会社 聖

- 住宅型有料老人ホーム ケアタウン飛鳥
- 住宅型有料老人ホーム ケアホームさくら荘
- デイサービス陽だまり (通所介護)
- 訪問看護ステーション翔 (訪問看護)
- ケアサポートセンターひじり (居宅介護)
- ケアセンターさくら (訪問介護)



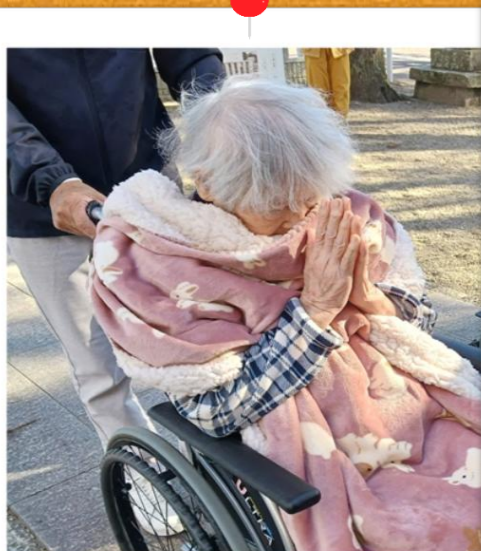
【ケアセンターさくら便り】

1月に利用者様と初詣に行かせていただきました。寒い中でしたが、皆様しっかりと手を合わせて参拝されてました。みなさまご自分の健康やご家族様の健康をお祈りされていたようです。参拝の折、そっと(笑)自分のおみくじを引いたのですが、なんと「大吉」でした！あまり大吉を出したことがないので嬉しさのあまり「皆様のおかげです」と言っていました。私がパワーを頂いた初詣でした(笑)。。ありがとうございます。

心地よい共感
上質な暮らし



お正月は利用者の皆様と初詣に行きました！



心地よい共感
上質な暮らし



よっこいしょ~



今年も良い1年になるようにお参りしたり、お正月ならではのカルタをして白熱しました☆



これやろか？

